

【基本利用料】 1日あたり

		基本単位	介護保険一部負担 (1割の場合)	食費	滞在費	1日分合計
介護 予防	要支援1	523単位	558円	1,550円 朝 390円 昼 620円 夕 540円	2,550円	4,658円
	要支援2	649単位	692円			4,794円
要介護1		696単位	742円			4,842円
要介護2		764単位	814円			4,914円
要介護3		838単位	893円			4,993円
要介護4		908単位	968円			5,068円
要介護5		976単位	1,040円			5,140円

※地域区分単価により1単位あたり10.66円。

※介護保険一部負担については「介護保険負担割合証」の割合となります。

※新型コロナウイルス感染症への特例的な評価として令和3年9月までは基本報酬0.1%を上乘せします。

【食事の提供に関わる費用及び居住費】

食事の提供に関わる費用	居住費〈個室〉
日額 1,550円	日額 2,550円
※利用日数により計算	※利用日数により計算(入退所月のみ日割計算)

※「介護保険負担限度額認定証」をお持ちの場合は認定証に記載された金額となります。ただし、外泊時費用の算定対象期間外は適用されません。

【各種加算／共通】

看護体制加算(Ⅰ)	4単位/日	看護体制加算(Ⅱ)	8単位/日
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)	22単位/日	当施設の職員体制に従い、算定いたします。	
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	18単位/日		
サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	6単位/日		
介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	所定単位数の8.3%を加算		
介護職員処遇改善加算(Ⅱ)	所定単位数の6.0%を加算		
介護職員処遇改善加算(Ⅲ)	所定単位数の3.3%を加算		
介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ)	所定単位数の2.7%を加算		
介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)	所定単位数の2.3%を加算		

※介護職員処遇改善加算(Ⅰ)～(Ⅲ)介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ)～(Ⅱ)については、当施設の体制により、該当するいずれかひとつを算定いたします。

【各種加算／該当者のみ】

送迎加算	184単位/片道	居室・施設間の送迎に限る。規程時間(9:00～17:00)外は実費
認知症行動・心理症状緊急対応加算	200単位/日	医師が認知症の行動・心理症状が認められるため、緊急に利用することが適当であると判断した方に対しサービスを提供した場合。利用開始から7日を限度として算定

緊急短期入所受入加算	90 単位／日	利用者の状態や家族等の事情により担当介護支援専門員が緊急に利用が必要と認め方に対し、サービス計画に位置付けのないサービスを緊急に行った場合 7 日まで(家族の疾病、やむを得ない事情の場合は 14 日まで) 要介護 1～5 の方のみ
若年性認知症利用者受入加算	120 単位／日	若年性認知症ごとに担当者を定め、ニーズに応じたサービスを提供した場合
療 養 食 加 算	8 単位／回	医師の指示がある方 1 日に 3 回を限度とする
長 期 利 用 者 提 供 減 算	▲30 単位／日	連続して 30 日を超えてサービスを行った場合

* 上記利用料等は、法律の改正等により変更される場合があります。

【その他利用料】

日常生活において必要とされるものであって、ご利用者負担が適当と認められる費用
※別添「実費サービス一覧表」記載の実費サービスのご利用は、あくまでもご利用者が希望された場合、またはご家族からのご依頼による場合に限りま。

(2) キャンセル料

利用予定期間の初日分の食費と滞在費をキャンセル料としていただきます。

ただし、以下の事由に該当する場合はキャンセル料はいただきません。

- ・ 入所前日の午後 0 時までにご連絡をいただいた場合
- ・ 体調不良時

(3) 利用の中止

利用の途中でサービスを中止して退所する場合、利用料は当初の利用予定期間に関わらず実際の退所日までの日数を基に計算します。

※以下の事由に該当する場合、利用途中でもサービスを中止する場合があります。

- ・ ご利用者が中途退所を希望した場合
- ・ 入所日の健康チェックの結果、体調が悪かった場合
- ・ 利用中に体調が悪くなった場合
- ・ 他の利用者の生命または健康に重大な影響を与える行為があった場合

(4) 支払方法

毎月 15 日までに前月分の請求をいたします。お支払い方法は、ゆうちょ銀行を通しての口座引き落としを基本といたします。引き落とし日は原則として毎月 27 日(金融機関休業日の場合は翌営業日)になります。通帳の摘要欄には「偕生園ショート」と印字されますのでご確認ください。また、後日領収書を発行いたします。